

【要点】①度数の分布

(1) 『用語』

- 階級 …………… 資料を分類するための区間
- 階級の幅 …… 階級の区間の幅
- 階級値 ……… 階級の中央の値
- 度数 …………… 各階級に入っている資料の個数
- 相対度数 …… 各階級の度数を度数の合計で割った値 (  $\frac{\text{各階級の度数}}{\text{度数の合計}}$  )

(2) 『度数分布表』

資料を整理する方法の1つで、各階級ごとの資料の個数を表したもの。これにより、資料がどのように散らばっているかがわかる。

[例]テストの点数の度数分布表

得点	人数
以上 未満 30~40	1
40~50	3
50~60	4
60~70	6
70~80	5
80~90	3
90~100	2
計	24

[問] 右の度数分布表について次の問いに答えよ。

- (1) 70点以上の生徒は何人か。  
→  $5+3+2 = \underline{10}$  人
- (2) 度数のもっとも大きい階級の階級値をいえ。  
→ 60~70の階級なので、階級値 =  $\underline{65}$  点

(3) 『ヒストグラム (柱状グラフ)』

各階級に属する度数分布の様子を、柱状のグラフで表したもの。たて軸に度数、横軸に階級をとる。各長方形の面積は、各階級の度数に比例する。

[例] (2) の度数分布表をヒストグラムで表すと、以下のようになる。

